

順徳天皇

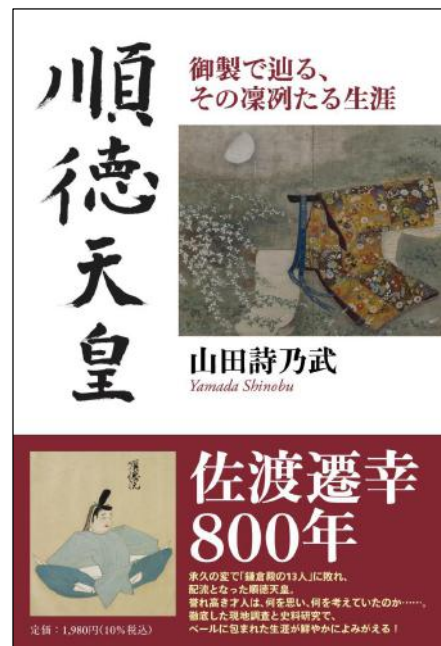
なぜ「小倉百人一首」の掉尾を、順徳天皇の御製が飾るのか。
なぜ45の男盛りで、自ら世を去らなければならなかったのか。
その答えは、本書にある。

●今年、遷幸800年の節目にあたる順徳天皇。

承久の乱のかどで、佐渡に流され悲運の生涯を送った若き帝、順徳天皇。有職故実の書『禁秘抄』などの著作からうかがわれる、類稀なる才を惜しまれながら珠玉の御製を残し、自ら去って行った。遷幸800年という節目にあたり、地元佐渡出身の研究者が現地を徹底調査、史料をくまなく洗い出し、御製を随所にちりばめながら在島22年の生涯を、本作品で見事によみがえらせた。

なぜ「小倉百人一首」の掉尾を順徳天皇の御製が飾るのか？
なぜ45の男盛りで、自ら世を去らなければならなかったのか？
その答えが本書にある！

研究書も少なく、ベールに包まれていた順徳天皇の生涯がまったく新しい視点で1冊の本にまとまりました。格調高い文体で多くの方に歴史を辿る喜び、感動を味わっていただきたい、珠玉の一冊です。



著者紹介

山田 詩乃武(やまだ・しのぶ)

1959年、新潟県佐渡市真野新町生まれ。佐渡高校卒。青山学院大学経営学部第1部経営学科中退。青山学院大学在学中、清水禮子助教授（当時）に師事し、スピノザ哲学を学ぶ。新潟県立羽茂高校講師、学習塾経営を経て、現在複数の会社、団体の役員。佐渡の郷土史、主に人物に焦点を当てた研究を続け『佐渡郷土文化』誌などに寄稿。新潟県佐渡市および東京都在住。

貴店印・帳合 ご担当 様	ご注文数 冊	<div style="text-align: center;"> <h1>順徳天皇</h1> <p>山田 詩乃武/著 定価：1,980円(10%税込) ISBN978-4-909417-77-0 発売日：2021年6月10日</p> </div> <div style="text-align: center; background-color: black; color: white; padding: 5px;"> 四六判上製/288頁 </div> <p>PHPエディターズ・グループ</p>
---------------------	---------------	--

発行 | PHPエディターズ・グループ

〒135-0061
東京都江東区豊洲5-6-52 11階
☎ 03-6204-2931
FAX 03-6204-2932

ご注文はJRCへ▶▶▶ FAX 03-3294-2177

※返品条件付き注文扱い
すべての取次への出荷が可能です。